

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月31日

上場会社名 エスビー食品株式会社 上場取引所 東
コード番号 2805 URL <https://www.sbfoods.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 池村 和也
問合せ先責任者（役職名） 管理サポートグループ経理管理室（氏名） 佐藤 範行 TEL 03-3668-0551
マネージャー
半期報告書提出予定日 2025年11月11日 配当支払開始予定日 2025年12月1日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	63,350	3.0	4,701	△6.0	4,885	△2.3	3,720	1.7
2025年3月期中間期	61,491	△2.6	5,001	52.6	4,999	42.2	3,659	51.8

（注）包括利益 2026年3月期中間期 5,571百万円（97.5%） 2025年3月期中間期 2,821百万円（△38.6%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	153.92	—
2025年3月期中間期	151.42	—

2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合とする株式分割を実施いたしました。「1株当たり中間純利益」は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	149,711	87,865	58.7
2025年3月期	137,093	80,267	58.5

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 87,865百万円 2025年3月期 80,267百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	37.00	—	43.00	80.00
2026年3月期	—	24.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	24.00	48.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合とする株式分割を実施いたしました。2025年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の金額を記載しております。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	127,000	2.8	9,600	1.7	9,800	1.5	7,600	0.5	314.42

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 1 社 (社名) 峯栄興業株式会社、除外 1 社 (社名)
 (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	27,244,468株	2025年3月期	27,244,468株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	3,068,367株	2025年3月期	3,076,628株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	24,171,368株	2025年3月期中間期	24,168,499株

2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合とする株式分割を実施いたしました。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的と判断される前提に基づくものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる場合があります。上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	9
(セグメント情報等の注記)	9
※ 2026年3月期 第2四半期(中間期) 決算短信補足説明資料	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が進むなど、緩やかな回復基調で推移したものの、不安定な国際情勢に加え、米国の通商政策の動向や金融資本市場の変動等の影響などから、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

食品業界におきましては、原材料価格の上昇やエネルギー価格の高止まりによる、さらなる物価上昇懸念等の先行きへの不安から、お客様の節約志向が継続するなど、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況のなかで、当社及び連結子会社は、企業理念・ビジョンのもと、2023年4月より開始いたしました第3次中期経営計画に基づき、「地の恵み スパイス&ハーブ」を核とした事業活動を推進するとともに、持続可能な企業と社会の実現を目指し、社会課題の解決に向けた活動にも全社一体となって取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間では、中期経営計画に掲げるパウダールウ製品をはじめとする高付加価値製品の販売強化や海外事業の強化などに努めてまいりました。社会課題の解決に向けた取組みといたしましては、継続的にアップサイクル製品の開発及び販売を実施いたしました。また、環境負荷の低減を目的とし、一部製品において環境配慮素材をパッケージに採用することにより、CO₂排出量の削減にも努めてまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は、国内事業及び海外事業ともに、スパイス&ハーブグループや香辛調味料グループが順調に推移いたしましたことから、前年同期比18億59百万円増の633億50百万円（前年同期比3.0%増）となりました。利益面では、原材料価格の上昇等による売上原価率の増加や、販売費及び一般管理費が増加いたしましたことから、営業利益は前年同期比2億99百万円減の47億1百万円（同6.0%減）、経常利益は前年同期比1億13百万円減の48億85百万円（同2.3%減）となりました。なお、投資有価証券売却益の発生があったことなどから、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比60百万円増の37億20百万円（同1.7%増）となりました。

セグメント別の業績は、以下の通りであります。

なお、当中間連結会計期間から、報告セグメントを変更しております。変更の内容については、「2. 中間連結財務諸表及び主な注記（4）中間連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等の注記）」に記載の通りであります。

また、各セグメントの売上高は、セグメント間内部売上高消去後の数値を記載しております。

(1) 国内事業

売上高は、前年同期比11億43百万円増の565億80百万円（同2.1%増）となりました。セグメント利益（営業利益）は前年同期比3億9百万円減の30億57百万円（同9.2%減）となりました。

(2) 海外事業

売上高は、前年同期比7億14百万円増の67億67百万円（同11.8%増）となりました。セグメント利益（営業利益）は前年同期比10百万円増の16億44百万円（同0.6%増）となりました。

製品区分別の状況は、以下の通りであります。なお、製品区分別の連結売上高の詳細につきましては、12ページ「2026年3月期 第2四半期(中間期) 決算短信補足説明資料(2) 製品区分別の状況」をご参照ください。

<スパイス&ハーブ>

シーズニングスパイスが伸長いたしますとともに、「SPICE & HERB」シリーズをはじめとする洋風スパイスも順調に推移いたしました。また、業務用香辛料も伸長いたしました。

<即席>

主力ブランドの「ゴールデンカレー」が国内及び海外ともに順調に推移いたしました。また「赤缶カレーパウダールウ」も順調に推移いたしますとともに、本年8月発売の「濃いカレー」も寄与いたしました。

<香辛調味料>

ラー油関連製品が国内及び海外ともに伸長いたしました。また「李錦記」ブランド製品も伸長いたしますとともに、お徳用タイプ等のチューブ製品も順調に推移いたしました。

<インスタント食品その他>

家庭用製品を中心にレトルトカレーが順調に推移したものの、パスタソースが減少いたしました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して126億17百万円増加し、1,497億11百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加51億64百万円、売上債権の増加32億26百万円などがあつたことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して50億20百万円増加し、618億45百万円となりました。これは主に、借入金の増加29億67百万円、未払法人税等の増加11億3百万円などがあつたことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して75億97百万円増加し、878億65百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加38億45百万円、前連結会計年度まで非連結子会社であつた子会社を新たに連結の範囲に含めたことを主な要因とした、資本剰余金の増加18億90百万円などがあつたことによるものであります。この結果、自己資本比率は58.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の業績は、概ね計画通りに推移いたしましたことから、2025年5月13日に発表いたしました2026年3月期通期の連結業績予想につきまして、変更を行っておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,473	24,637
受取手形、売掛金及び契約資産	28,907	32,134
商品及び製品	10,891	11,487
仕掛品	5,076	5,114
原材料及び貯蔵品	15,649	17,766
その他	1,620	1,579
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	81,619	92,720
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,272	16,039
機械装置及び運搬具(純額)	7,403	6,945
土地	7,812	7,812
その他(純額)	3,497	3,732
有形固定資産合計	34,986	34,530
無形固定資産	694	616
投資その他の資産		
投資有価証券	15,585	17,657
その他	4,229	4,206
貸倒引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	19,793	21,844
固定資産合計	55,474	56,991
資産合計	137,093	149,711

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,608	14,203
短期借入金	8,170	11,752
未払金	11,737	11,175
未払法人税等	509	1,613
賞与引当金	1,511	1,629
その他	1,381	1,400
流動負債合計	36,918	41,774
固定負債		
社債	2,000	2,000
長期借入金	9,739	9,124
退職給付に係る負債	5,786	5,788
資産除去債務	115	116
その他	2,265	3,042
固定負債合計	19,906	20,071
負債合計	56,825	61,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,744	1,744
資本剰余金	5,336	7,226
利益剰余金	68,386	72,232
自己株式	△3,963	△3,953
株主資本合計	71,504	77,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,414	9,259
土地再評価差額金	766	766
為替換算調整勘定	369	374
退職給付に係る調整累計額	213	215
その他の包括利益累計額合計	8,763	10,615
純資産合計	80,267	87,865
負債純資産合計	137,093	149,711

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
売上高	61,491	63,350
売上原価	44,655	46,099
売上総利益	16,836	17,251
販売費及び一般管理費	11,835	12,550
営業利益	5,001	4,701
営業外収益		
受取利息	12	25
受取配当金	186	250
不動産賃貸料	19	17
為替差益	—	69
その他	102	84
営業外収益合計	320	446
営業外費用		
支払利息	184	209
為替差損	131	—
その他	6	52
営業外費用合計	322	262
経常利益	4,999	4,885
特別利益		
投資有価証券売却益	—	476
関係会社清算益	148	—
その他	34	16
特別利益合計	183	492
特別損失		
固定資産除却損	19	27
製品回収関連費用	—	98
退職給付制度改定損	34	—
その他	15	9
特別損失合計	69	135
税金等調整前中間純利益	5,112	5,242
法人税、住民税及び事業税	1,378	1,480
法人税等調整額	74	41
法人税等合計	1,453	1,522
中間純利益	3,659	3,720
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	3,659	3,720

(中間連結包括利益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	3,659	3,720
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△754	1,845
為替換算調整勘定	△103	4
退職給付に係る調整額	19	1
その他の包括利益合計	△838	1,851
中間包括利益	2,821	5,571
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,821	5,571
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	5,112	5,242
減価償却費	1,793	1,734
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	34	117
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	13	8
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△11	△29
受取利息及び受取配当金	△198	△275
支払利息	184	209
固定資産除却損	19	27
製品回収関連費用	—	98
退職給付制度改定損	34	—
受取保険金	△7	—
受取補償金	△16	△8
補助金収入	△7	△6
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△476
関係会社清算益	△148	—
売上債権の増減額 (△は増加)	2,526	△3,226
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,905	△2,620
その他の資産の増減額 (△は増加)	△144	257
仕入債務の増減額 (△は減少)	△63	838
その他の負債の増減額 (△は減少)	△2,035	△137
その他	70	△132
小計	5,250	1,620
利息及び配当金の受取額	193	274
利息の支払額	△188	△211
保険金の受取額	7	—
補償金の受取額	16	8
製品回収関連費用の支払額	—	△133
法人税等の支払額	△1,814	△403
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,464	1,156
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△23	△23
定期預金の払戻による収入	20	1,022
有形固定資産の取得による支出	△1,412	△1,490
有形固定資産の売却による収入	28	0
無形固定資産の取得による支出	△104	△19
投資有価証券の取得による支出	△101	△1,040
投資有価証券の売却による収入	—	660
関係会社の清算による収入	321	—
補助金の受取額	7	6
その他	19	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,243	△892
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,334	3,710
長期借入れによる収入	890	710
長期借入金の返済による支出	△1,985	△1,452
配当金の支払額	△422	△519
その他	△129	△79
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,982	2,368
現金及び現金同等物に係る換算差額	△166	95
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△928	2,726
現金及び現金同等物の期首残高	22,050	19,440
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額 (△は減少)	—	1,936
現金及び現金同等物の中間期末残高	21,122	24,104

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当中間連結会計期間より、前連結会計年度まで非連結子会社であった峯栄興業株式会社につきまして、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自2024年4月1日 至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
一時点で移転される財	55,436	6,054	61,491	—	61,491
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じ る収益	55,436	6,054	61,491	—	61,491
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	55,436	6,054	61,491	—	61,491
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	△1	△1	1	—
計	55,436	6,053	61,490	1	61,491
セグメント利益	3,366	1,634	5,001	—	5,001

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自2025年4月1日 至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
一時点で移転される財	56,580	6,770	63,350	—	63,350
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じ る収益	56,580	6,770	63,350	—	63,350
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	56,580	6,770	63,350	—	63,350
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	△3	△3	3	—
計	56,580	6,767	63,347	3	63,350
セグメント利益	3,057	1,644	4,701	—	4,701

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前中間連結会計期間においては報告セグメントが「食料品事業」のみであったため、セグメント情報の記載を省略しておりましたが、当中間連結会計期間より、従来「食料品事業」に含まれていた「海外事業」について、経営の意思決定上の重要性が増したため、報告セグメントを「国内事業」及び「海外事業」の区分に変更しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

※ 2026年3月期 第2四半期(中間期) 決算短信補足説明資料

(1) 業績の状況

① 中間連結損益計算書

(単位: 百万円)

	2025年3月期 中間期		2026年3月期 中間期		前年同期比	
	金額	売上高比率	金額	売上高比率	増減額	増減率
売上高	61,491	100.0%	63,350	100.0%	1,859	3.0%
売上原価	44,655	72.6%	46,099	72.8%	1,443	3.2%
売上総利益	16,836	27.4%	17,251	27.2%	415	2.5%
販売費及び一般管理費	11,835	19.2%	12,550	19.8%	715	6.0%
営業利益	5,001	8.1%	4,701	7.4%	△299	△6.0%
営業外収益	320	0.5%	446	0.7%	126	39.5%
営業外費用	322	0.5%	262	0.4%	△59	△18.5%
【営業外損益】	△1	0.0%	184	0.3%	185	—
経常利益	4,999	8.1%	4,885	7.7%	△113	△2.3%
特別利益	183	0.3%	492	0.8%	308	168.6%
特別損失	69	0.1%	135	0.2%	65	93.7%
【特別損益】	113	0.2%	357	0.6%	243	214.6%
税金等調整前 中間純利益	5,112	8.3%	5,242	8.3%	129	2.5%
法人税等合計	1,453	2.4%	1,522	2.4%	68	4.7%
中間純利益	3,659	6.0%	3,720	5.9%	60	1.7%

② 販売費及び一般管理費の主な増減内容

(単位: 百万円)

	2025年3月期 中間期	2026年3月期 中間期	前年同期比	
	金額	金額	増減額	増減率
販売促進費	939	937	△2	△0.2%
荷造運搬費	1,753	1,818	64	3.7%
広告宣伝費	1,286	1,504	218	17.0%
給料及び手当	2,085	2,231	146	7.0%
賞与引当金繰入額	694	738	44	6.4%
退職給付費用	272	254	△18	△6.7%
減価償却費	207	218	10	5.1%
その他	4,594	4,845	251	5.5%
販売費及び一般管理費合計	11,835	12,550	715	6.0%

③ 四半期業績推移

(単位：百万円)

	2025年 3 月期				2026年 3 月期			
	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期
売上高	31,039	30,451	35,029	26,999	32,088	31,262	—	—
売上原価	22,074	22,580	24,490	20,576	23,212	22,886	—	—
売上原価率	71.1%	74.2%	69.9%	76.2%	72.3%	73.2%	—	—
売上総利益	8,965	7,871	10,539	6,422	8,875	8,376	—	—
売上総利益率	28.9%	25.8%	30.1%	23.8%	27.7%	26.8%	—	—
営業利益	3,142	1,858	4,288	152	2,636	2,064	—	—
営業利益率	10.1%	6.1%	12.2%	0.6%	8.2%	6.6%	—	—
経常利益	3,459	1,539	4,689	△38	2,804	2,081	—	—
四半期純利益	2,464	1,194	3,317	588	1,941	1,779	—	—

(2) 製品区分別の状況

① 製品区分別連結売上高

2026年 3 月期中間期より製品区分の内訳を見直したことにより、2025年 3 月期中間期の製品区分別連結売上高を組み替えております。

(単位：百万円)

製品区分	2025年 3 月期 中間期	2026年 3 月期 中間期	増減額	増減の主な要因
スパイス&ハーブ	17,421	18,485	1,064	シーズニングスパイス (増加)
即席	20,775	21,437	662	即席カレー (増加)
香辛調味料	24,681	25,724	1,042	ラー油関連製品 (増加)
インスタント食品その他	16,432	16,133	△298	パスタソース (減少)
売上控除	△17,819	△18,431	△611	売上増加に伴う売上控除の増加 (減少)
計	61,491	63,350	1,859	

② 製品区分別の四半期売上高推移

2026年3月期第2四半期より製品区分の内訳を見直したことにより、2026年3月期第1四半期及び2025年3月期の全期間の製品区分別連結売上高を組み替えております。

(単位：百万円)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
スパイス&ハーブ	8,695	8,725	9,699	7,625	9,287	9,197	—	—
即席	10,829	9,945	12,985	10,573	11,036	10,401	—	—
香辛調味料	12,436	12,245	13,400	10,067	12,945	12,779	—	—
インスタント食品 その他	7,808	8,624	8,626	7,309	7,790	8,343	—	—
売上控除	△8,730	△9,089	△9,682	△8,576	△8,972	△9,458	—	—
計	31,039	30,451	35,029	26,999	32,088	31,262	—	—

(3) セグメント別の状況

① 売上高・セグメント利益

(単位：百万円)

	2025年3月期 中間期	2026年3月期 中間期
国内事業		
売上高	55,436	56,580
セグメント利益	3,366	3,057
セグメント利益率	6.1%	5.4%
海外事業		
売上高	6,053	6,767
セグメント利益	1,634	1,644
セグメント利益率	27.0%	24.3%
売上高合計(調整後)	61,491	63,350
海外売上高比率	9.8%	10.7%

② 為替レート

		2025年3月期 中間期	2026年3月期 中間期
円／USD	期中平均	152.78	146.02
	期末	142.73	148.88
円／SGD	期中平均	114.22	112.99
	期末	111.47	115.33